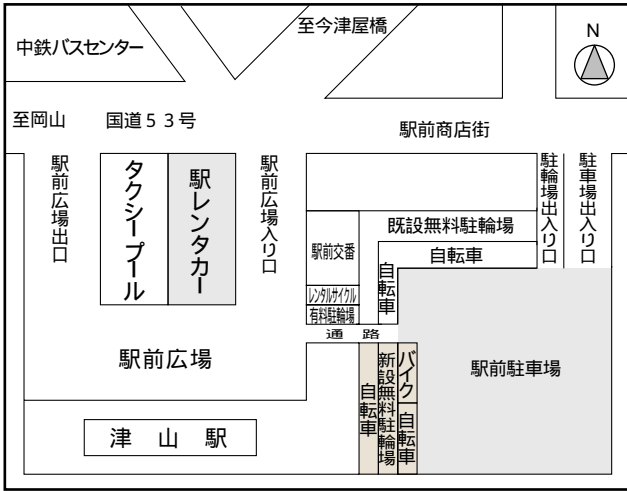


## 駅前駐輪場を増設しました

津山駅前駐輪場はJRを利用し  
て通勤・通学するみなさんのために、  
平成9年度に整備し、有料部分約  
20台、無料部分約150台のス  
ペースを確保していました。  
しかし、利用者が増えたこと  
により、駐輪場が混雑し自転車  
が散乱するようになったため、円滑な  
利用がしにくくなってきていま  
した。

そこで、市ではみなさんの利便  
性の向上と景観を守るため、10  
月に駅前駐車場内の西側に、自転  
車用約55台分とバイク用約15台  
分の駐車スペースを増設しまし  
た。駐輪場は、利用する一人ひとり  
の協力のもとで整理されています。  
今後とも整理整頓されたきれいな  
駐輪場となるように、みなさんの  
ご協力をお願いします。



### 駅前広場の 利用上のお願い

駅前広場内の送迎者用  
駐車スペースは限られた  
台数分しかありません。  
夕方などのピーク時には  
広場内が混雑し、バスな  
どの車両の通行に支障を  
きたしています。

ピーク時には、駅前広  
場東側の駅前駐車場（入  
庫時から30分無料）およ  
び駅前広場内の駅レンタ  
カー（入庫時から15分無  
料）を利用してください。

駅前駐輪場についてのお問い合わせは、  
市都市計画課 32-2096へ  
お問い合わせ。

## 市重要文化財の指定

市教育委員会は「八出天満宮本殿（附・  
棟札等9枚）」（八出）、「米井家文書」  
（米井澄近さん所蔵・下高倉東）の2件を  
新たに市の重要文化財に指定しました。



▶八出天満宮本殿



▶附・棟札等9枚

八出天満宮本殿は寛永14  
年（1637）の建立当初  
の状態をよく伝えており、  
市内における17世紀の神社  
建築を代表するものの1つ  
として重要な建造物です。  
附として指定された棟札  
など9枚のうち、最も古い  
寛永14年の棟札は、現存す  
る神社建築と棟札がセット  
で伝わるものとしては市内  
最古のものであり、残り8  
枚についても現在までの本  
殿の修理経過を知るうえで  
貴重なものです。



▶米井家文書

米井家文書は戦国時代の在地領主、原  
氏に関する資料で、原氏の親族にあたる  
米井家に伝わってきたものです。戦国時  
代の在地領主の動向を示す貴重な資料と  
して、学術的価値が高いものです。

棟札とは建物を新築・再建・修理した  
ときに、施主や大工、年月などを書い  
た板札のこと

市指定重要文化財についてのお問い合わせは、  
市教委文化課 32-212  
1へお問い合わせ。